

20km競歩・35km競歩

オレゴン2022世界陸上競技選手権大会 日本代表選手内定について

1 選考競技会での内定条件

②の各選考競技会**日本人最上位者**で、
全選考競技会終了までに**参加資格記録として有効な競技会**において

③の**派遣設定記録**を満たした競技者

A

既に有効期間内に参加資格記録として有効な競技会において③の派遣設定記録を突破している競技者が、各選考競技会で**日本人最上位者**となった場合
※記録は問わない

B

現時点では派遣設定記録を突破していないが、各選考競技会で派遣設定記録を突破し**日本人最上位**となった場合
※選考競技会が**参加資格記録として有効である場合に限る**

C

現時点では派遣設定記録を突破していないが、各選考競技会で**日本人最上位**となり、全選考競技会終了までに参加資格記録として有効な競技会において**派遣設定記録**を満たした競技者

※ワイルドカードによる出場資格を得ている競技者は選考における順位には含まない(④参照)

2 日本代表選手選考競技会

男子20km競歩・女子20km競歩

第29回世界競歩チー△選手権大会
第105回日本陸上競技選手権大会・20km競歩
第46回全日本競歩能美大会

男子35km競歩・女子35km競歩

第29回世界競歩チー△選手権大会
第106回日本陸上競技選手権大会・35km競歩

世界選手権の参加資格記録として有効な競技会と認められる要件の1つに「**IRWJ(国際競歩審判員)3名以上**」という条件がある。日本代表選手選考競技会でもIRWJを3名以上揃えることができなかった場合は**日本記録や国内の申し込み参加記録、派遣設定記録としては有効だが、オレゴン2022世界選手権等の国際競技会の参加資格記録やワールドランキングの対象記録、世界記録やエリア(アジア)記録としては無効になる。**

第105回日本陸上競技選手権大会・20km競歩
記録の取り扱いに関する特例措置について

※本大会はIRWJが3名以上揃いませんが、特例として、世界選手権の参加標準記録やワールドランキングの対象となります



3 参加標準記録と派遣設定記録

種目	男子		女子		資格記録有効期間
	参加標準記録	派遣設定記録	参加標準記録	派遣設定記録	
20km競歩	1:21:00	1:20:00	1:31:00	1:30:00	2020年12月27日～ 2022年6月26日
35km競歩 (50km競歩)	2:33:00 (3:50:00)	2:30:00 (3:45:00)	2:54:00 (4:25:00)	2:51:00 (4:20:00)	2020年11月30日～ 2022年5月29日

※派遣設定記録：本連盟が定める世界ランキング12位相当の記録

20km競歩・35km競歩

オレゴン2022世界陸上競技選手権大会 日本代表選手内定について

4 ワイルドカードの権利

2019年に開催されたドーハ世界選手権の20km競歩の優勝者には今大会の20km競歩の出場資格が与えられ50km競歩の優勝者には今大会の35km競歩の出場資格が与えられる。

山西利和 (愛知製鋼)

男子20km競歩 ドーハ世界選手権優勝
男子20km競歩で参加資格取得



鈴木雄介 (富士通)

男子50km競歩 ドーハ世界選手権優勝
男子35km競歩で参加資格取得



ワイルドカードによる出場資格は、各国に割り当てられた1カ国3名とは別枠として認められているため、競技者本人に出場意思があれば、編成方針及び選考基準に則り、日本陸連強化委員会が原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事が承認することにより決定する。

5 参加資格有資格者 ※④ワイルドカードの権利を除く現役選手 (2022年3月25日現在)

A. 内定

高橋英輝 (富士通)



20km競歩
1:19:04

松永大介 (富士通)



20km競歩
1:19:53

B. 派遣設定記録突破 ※選考競技会で日本人最上位となれば内定

丸尾知司 (愛知製鋼)



35km競歩
2:30:11
50km競歩
3:38:42

勝木隼人 (自衛隊体育学校)



35km競歩
2:35:21
50km競歩
3:42:34

C. 参加標準記録突破

野田明宏 (自衛隊体育学校)



20km競歩
1:20:24
35km競歩
2:30:11
50km競歩
3:45:26

高橋和生 (ADワークスグループ)



35km競歩
2:37:49
50km競歩
3:47:38

住所大翔 (順天堂大学)



20km競歩
1:20:14

古賀友太 (明治大学)



20km競歩
1:20:40

石田昂 (立命館大学)



20km競歩
1:20:43

萬壽春輝 (順天堂大学)



20km競歩
1:20:52

写真：フォート・キシモト

Cは②の選考競技会で日本人3位以内となり、各選考競技会での記録・順位・レース展開・タイム差・気象条件等を総合的に勘案しつつ、歩型違反による失格のリスクの程度も併せて勘案し、本大会で活躍が期待されると評価された場合、全選考競技会終了後に編成方針及び選考基準に則り、日本陸連強化委員会が原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事が承認することにより決定となる。